

「メイプル耶馬サイクリングロード活性化会議（仮称）の設立」について

1. 趣旨

中津市では、周辺大都市とのアクセスが向上する東九州自動車道開通を好機と捉え、中津市全域を流れる山国川の上下流が一体となった観光振興を推進していくこととしています。その山国川と並行し、延長約35kmの自動車専用道路である「メイプル耶馬サイクリングロード（県道中津山国自転車道）」が存在します。は、大同サイクリングロードは、耶馬の谷々を流れる山国川に沿い自然と廃線のなごりが調和することから、新聞社主催の「全国サイクリングロードランキング」で平成15年に1位（平成22年は2位）に選出されるなど、観光資源として非常に高い魅力を有しているものと考えられます。休日には家族連れ等でにぎわい幅広く親しまれています。

しかしながら、沿線の休憩所や周囲の観光資源との連携不足、全体的なPR不足などから、インパクトのある観光資源として成熟しきれていない現状です。

このため中津市では、高い魅力を有するサイクリングロードを活かした観光振興策を検討し強力に推進するため、「メイプル耶馬サイクリングロード活性化会議（仮称）」を立ちあげることとしました。

本会議では、地域の観光振興やサイクリングロードの管理を担う「大分県」や山国川を管理する「国（国土交通省）」、周辺地域の方々やサイクリング愛好者、観光に関する知見を有する方など、多くの方に参加いただき、様々な知見・経験から、観光振興につながるアイデアを提供いただく予定です。

中津市としては、この会議で出されたアイデアをもとに、県や国とも連携しながら、「サイクリングロードを軸とした観光振興施策」を官民一体となって、観光誘客を推進して参ります。

2. 会議メンバー

別紙

3. 第1回会議（予定）

日 時：平成28年5月18日（水）
14時～

場 所：市役所3階大会議室



新緑のメイプル耶馬サイクリングロード
（耶馬溪町柿坂地区）

メイプル耶馬サイクリングロード活性化会議（仮称）メンバー【案】

	氏 名	所 属
1	稲 田 亮	中津市副市長
2	篠 原 昌 秀	国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所 技術副所長
3	阿 部 万寿夫	大分県観光・地域振興課長
4	和 田 敏 哉	大分県道路保全課長
5	八 坂 悦 朗	大分県北部振興局 地域振興部長
6	中 村 哲 則	大分県中津土木事務所 企画調査課長
7	平 岡 弘 喜	大分県中津土木事務所 管理・保全課長
8	渡 邊 直 二	中津商工会議所観光委員長
9	古 園 智 大	中津市しもげ商工会観光部会長
10	吉 田 大 介	中津青年会議所理事長
11	船 方 祐 司	中津耶馬溪観光協会課長
12	土 田 宏 道	サイクリング愛好者 (大分県観光・地域局 参事監)
13	中 尾 忠 廣	サイクリング愛好者
14	川 原 康 幹	サイクリング愛好者
15	緑 アケ美	耶馬溪平田地区住民
16	相 良 弘 亀	(有)ブライト
17	台 和 則	台酒店
18	吉 武 隆 善	弘法寺住職
19	木 村 通	近畿日本ツーリスト中津旅行センター
20	足 利 由紀子	NPO法人水辺に遊ぶ会代表
21	相 良 亜寿香	フリーアナウンサー
22	原 文 克	やまくにGENRYU会会長
23	戸 倉 徹	自転車ジャーナリスト
24	角 谷 朋 美	フリーアナウンサー
25	事務局：中津市【代表：中津市商工観光部長・直田 孝】	